

東アジアスーパーリーグ - テリフィック 12

マカオにて 9 月 17-22 日に開催決定

**マカオ特別行政区スポーツ庁とアジアリーグリミテッドが協力し
東アジアのバスケットボールのトップチームが集結し賞金を争う大会を開催**

[香港-2019年7月19日] - アジアリーグリミテッドは、9月17日から22日にかけてマカオのタップセックマルチスポーツパビリオンでテリフィック 12 を開催します。この FIBA 認定であるバスケットボール大会には、中国バスケットボール協会 (CBA) から 3 チーム、日本の B.LEAGUE から 4 チーム、韓国バスケットボールリーグ (KBL) から 2 チーム、フィリピンバスケットボール協会 (PBA) から 3 チームが参加します。

テリフィック 12 大会は、チャンピオンの称号を得るためにグループステージ、準決勝と決勝の合計 16 試合が 6 日間にわたって行われます。グループステージでは、3 チームずつの 4 グループに分けられ、各チーム 2 試合を戦います。各グループのトップチームは 9 月 20 日の休息日を挟んで準決勝に出場します。優勝賞金は 150,000 米ドル、2 位は 100,000 米ドル、そして 3 位は 50,000 米ドルとなります。

マカオ特別行政区スポーツ局の Pun Weng Kun 会長は次のように述べています。「東アジアスーパーリーグ - テリフィック 12 はマカオ市民及び世界のバスケットボールファンにとって見逃せない大会となり、国内外のマスメディアで幅広く取り上げられ、マカオのスポーツ観光産業の発展を促進するでしょう。」

参加チームの選手としては、Guo Ailun (遼寧フライングレパーズ)、富樫勇樹 (千葉ジェッツ)、比江島慎 (宇都宮ブレックス)、キム・ソニョン (ソウル SK ナイツ)、ジューン・マー・ファヤルド (サンミゲルビアメン) など、各国内で最も人気のあるスター選手が出場します。また、各チーム、2 人までの外国人選手も試合に出場することができます。

アジアリーグリミテッドの CEO マット・ベイヤーは今大会について次のように述べています。「東アジアスーパーリーグ - テリフィック 12 は、トップチームの対決を楽しみにしているアジアのバスケットボールファンのための最高のプレシーズンイベントです。アジアやマカオのバスケットボールコミュニティから多大なるご支援を受けており、今年もこのイベントを開催しアジアの最高の才能とチームを紹介できることを楽しみにしています。」

アジアリーグリミテッドは、マカオ特別行政区スポーツ局とのイベントの共催を継続することで、アジアでのバスケットボールの競争レベルを高めていきます。また、東アジアスーパーリーグ - テリフィック 12 が開催されることで各国トップレベルのチームとの戦いを通じてアジアのバスケットボール選手がスキルを磨き、才能を発揮するための場を提供します。

7月30日にマカオにて記者会見を開催しチケット販売関連の情報を含む詳細を発表します。東アジアスーパーリーグ - テリフィック 12 は各地域でテレビとデジタルプラットフォームを通じて世界中のファンへお届けします。

2019 テリフィック 12	
リーグ	チーム
B.LEAGUE (日本)	千葉ジェッツ
	新潟アルビレックス BB
	琉球ゴールデンキングス
	宇都宮ブレックス
China Basketball Association (中国)	遼寧フライングレパーズ
	深圳アビエーターズ
	浙江ライオンズ
Korean Basketball League (韓国)	全州 KCC イージス
	ソウル SK ナイツ
Philippine Basketball Association (フィリピン)	ブラックウォーターエリート
	サンミゲルビアメン
	TNT トロパン

大会形式 ※下記表中の時間はすべて現地時間（時差：日本時間は現地時間プラス 1 時間）となります

グループステージ（17日- 19日、火曜日-木曜日）

準決勝への進出をかけて各チーム 3 日間で 2 試合を行います。グループステージの試合は午後 3 時から 11 時まで 1 日 2 時間、1 日 4 ゲーム行います。

グループ A	グループ B	グループ C	グループ D
ブラックウォーター エリート	琉球ゴールデン キングス	全州 KCC イージス	遼寧フライングレパーズ
千葉ジェッツ	サンミゲルビアメン	宇都宮ブレックス	新潟アルビレックス BB
ソウル SK ナイツ	深圳アビエーターズ	浙江ライオンズ	TNT トロパン

準々決勝（21日、土曜日）

20日（金曜日）の休日を挟んで、21日に各グループのトップチームによる準決勝を行います。準決勝の試合は午後5時と7時に行われます。

決勝、3位決定戦（22日、日曜日）

3位決定戦と決勝は22日の午後5時と午後7時に試合開始します。

グループステージ	9月17日 (火)	12:00	記者会見		
		15:00-17:00	ソウルSKナイツ	×	ブラックウォーターエリート
		17:00-19:00	浙江ライオンズ	×	全州KCCイーゼス
		19:00-21:00	深圳アビエーターズ	×	サンミゲルピアメン
		21:00-23:00	TNTトロパン	×	遼寧フライングレパーズ
	9月18日 (水)	15:00-17:00	全州KCCイーゼス	×	宇都宮ブレックス
		17:00-19:00	ブラックウォーターエリート	×	千葉ジェッツ
		19:00-21:00	遼寧フライングレパーズ	×	新潟アルビレックスBB
		21:00-23:00	琉球ゴールデンキングス	×	深圳アビエーターズ
	9月19日 (木)	15:00-17:00	新潟アルビレックスBB	×	TNTトロパン
		17:00-19:00	千葉ジェッツ	×	ソウルSKナイツ
		19:00-21:00	サンミゲルピアメン	×	琉球ゴールデンキングス
21:00-23:00		宇都宮ブレックス	×	浙江ライオンズ	
9月20日 (金)	休息日 ファイナル4記者会見（17:00予定）				
準決勝	9月21日 (土)	17:00-19:00	グループA勝者	グループC勝者	
		19:00-21:00	グループB勝者	グループD勝者	
決勝	9月22日 (日)	17:00-19:00	3位決定戦		
		19:00-21:00	優勝決定戦		

B.LEAGUE より出場するチーム情報について

「千葉ジェッツ」について：

千葉県船橋市を本拠地とするプロバスケットボールチーム。日本人初となる1億円プレーヤーの富樫勇樹らを擁し、B.LEAGUE2018-19 シーズン東地区優勝。B.LEAGUE CHAMPIONSHIP 2018-19 では、2年連続となるファイナルに進出し準優勝、天皇杯は3連覇を果たした。リーグ屈指の入場者数を誇る B.LEAGUE を代表するチーム。

公式ウェブサイト：<https://chibajets.jp/>

「新潟アルビレックス BB」について：

新潟県長岡市を本拠地とするプロバスケットボールチーム。元日本代表の五十嵐圭を擁し、B.LEAGUE2018-19 シーズン中地区優勝。B.LEAGUE CHAMPIONSHIP 2018-19 では、クォーターファイナルで優勝したアルバルク東京に敗れている。

公式ウェブサイト：<https://www.albirex.com/>

「琉球ゴールデンキングス」について：

沖縄県沖縄市を本拠地とするプロバスケットボールチーム。3シーズン振りにキングスへ復帰した並里成らを擁し、B.LEAGUE2018-19 シーズン西地区優勝。B.LEAGUE CHAMPIONSHIP 2018-19 では、セミファイナルにて優勝チームのアルバルク東京と対戦し、3戦目までもつれこむも惜敗した。

公式ウェブサイト：<https://goldenkings.jp/>

「宇都宮ブレックス」について：

栃木県宇都宮市を本拠地とするプロバスケットボールチーム。日本人初の NBA 選手である田臥勇太や日本代表候補で NBA サマーリーグにも参加した比江島慎らを擁し、B.LEAGUE2018-19 シーズン東地区2位。B.LEAGUE2016-17 シーズンでは、B.LEAGUE 初代チャンピオンに輝いている。

公式ウェブサイト：<https://www.utsunomiyabrex.com/>

ご参考

マカオ特別行政区スポーツ庁について：

マカオ特別行政区スポーツ庁は、マカオ政府の社会文化担当長官の管轄下にある公的な組織です。スポーツ庁はマカオ特別行政区政府によるスポーツに関する戦略や政策を実行する役割があり、マカオにおいてあらゆる種類のスポーツを盛り上げ、スポーツ関連施設を整える目的があります。

競技スポーツはもとより、スポーツ全体の発展にむけて、近隣の国々との協力のもと、マカオ全体の地域としての魅力向上と、マカオの市民の生活の質とスポーツへの関心を高め、スポーツのレベル向上のために、マカオ特別行政区スポーツ庁は、様々な高いレベルの国際スポーツ大会と、実際に楽しめるスポーツ活動を支援しています。

アジアリーグについて：

アジアリーグ リミテッドが主催するアジアリーグは FIBA 公認のオフシーズンに開かれる、アジアクラブチームのリーグプラットフォームです。アジアリーグは、アジア内のバスケットボールのレベル向上に努めており、そのためにアジアのトップチームを集めたトーナメントを開催しています。国を超え、クラブ間同士の対戦がアジアバスケットボールの強化、そしてライブコンテンツとして最大級のエンタメ性を秘めているとアジアリーグは考えています。アジアリーグで開催される全ての試合は、アジア全体のバスケットボールの繁栄と共に審判団のスキル向上を目的としています。

東アジアスーパーリーグ - テリフィック 12 (East Asia Super League - The Terrific 12) について：

テリフィック 12 はアジアリーグのプレシーズン中のメイントーナメントです。アジア全域から 12 チームが出場（中国 3 チーム / 日本 4 チーム / 韓国 2 チーム / フィリピン 3 チーム）し、マカオで戦います。各チーム最強のメンバーで挑み、2 人までの外国人スタースタプレイヤーの出場登録が認められています。

●ロゴなど素材は下記からダウンロードできます。

<https://we.tl/t-Zgd8gs6zmu>

本件に関する一般の方からのお問合せ先：

アジアリーグの公式ウェブサイト <http://www.eastasiasuperleague.com>

アジアリーグの最新ニュースやイベント情報などは下記ソーシャルメディアよりご覧いただけます

Facebook: <https://www.facebook.com/eastasiasuperleague/>

Twitter: <https://twitter.com/EASLofficial>

https://twitter.com/EASLofficial_JP

Instagram: <https://www.instagram.com/eastasiasuperleague/>

https://www.instagram.com/eastasiasuperleague_jp/

Sina Weibo: <http://www.weibo.com/u/6274381383>

Douyin: [159972806](https://www.douyin.com/user/MS4wLjABAAAAMjY5OTc2ODU2)

WeChat: Search for public account [East Asia Super League](#)

Jinri Toutiao: [East Asia Super League](#)

本件に関する報道関係各社からのお問合せ先：

アジアリーグへの取材やその他の情報、画像などのご手配ご依頼は、下記担当者までお問い合わせください。

日本広報担当：

株式会社スポーツbiz 上野 桂

asialeaguepr@sports-biz.co.jp

Tel 03-5537-8460 / Fax 03-5537-8461

アジア広報担当：

East Asia Super League Marcus Tang

Marcus@theAsiaLeague.com